

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 3年 3月

アンケート期間:令和 3年 1月 25日～令和 3年 2月 28日

事業所名 ジーニアスラボ道徳

保護者等数(児童数)

回収数33

割合 79%

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	24	4		5	契約時に一度行つただけ見ていないので分からない	親御さんも来ていただけるような環境を作ります
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	24	4		5		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	26			6		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	26	2		4		
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ⅰが作成されているか	28	3		2		
	6 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインに沿って、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	28	2		3	放課後等デイサービスのガイドラインを知らない	再度お伝えします
	7 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	30	2		1		
	8 活動プログラム※ⅱが固定化しないよう工夫されているか	27	5		1	プログラムの目的程度にもよるかもですが、曜日固定	プログラミングは固定になります
	9 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	11	6	2	14	放デイで障害のない子どもとの活動する機会は求めていない	
保護者への説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	28	3		2	相談支援の説明が不十分だった	親御さんのご理解納得がいく説明を今後行います
	11 放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	30		1	2		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアメント・トレーニング※ⅲ等)が行われているか	14	9	5	5		
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができるか	26	6		1	課題については母親からの意向のみでデイから見た課題が不明	デイからの課題も伝えていきます
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	23	6	2	2	個別支援の更新時しか面談がない	こまめに連絡を取ります
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	7	8	9		

	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	29	2	1	1	保護者からの問い合わせに対しては対応してくれる	
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	28	2	1	1	利用開始当初、保護者とスタッフの意思疎通が少なく、スタッフ同士の情報共有が少ない	スタッフ同士の情報共有、親御さんとの連絡をこまめに行います
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	28	1		4		
	19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	33					
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	21	9		3		
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	22	8		3		
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	30	2		1		
	23 事業所の支援に満足しているか	28	4		1		

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。